

J:COM 道の駅
けんしん
おおいたび

J:COM 大分ケーブルテレコム制作、大分県内ケーブルテレビ局ネット放映中の『J:COM × けんしん × 道の駅 コラボレーション番組「おおいたび」』が毎週火曜日午前11時から「ひるドキッ!おおいた」(生放送)の中で月に1回、好評放送中。三者による地方創生への包括連携協定の中から生まれた番組である。

毎月1カ所、県内の道の駅を紹介している。進行はJ:COMアナウンサーの石田さゆりさん。そして毎回、道の駅の駅長と最寄りのけんしん支店の職員が道の駅サポーターとして出演。道の駅周辺の観光スポット、季節の特産品や道の駅のおすすめ商品などを紹介している。食レポや特産品が当たるプレゼントコーナー、そしてけんしんのお知らせコーナーもある。これまでに、「きよかわ」「いんない」「耶馬トピア」「のつはる」「童話の里くす」「くにみ」「ゆふいん」「かまえ」の各道の駅を訪れ地域の人々との触れ合いや情報発信などで県内各地を盛り上げている。次はあなたの街の道の駅かも!?



《ネット局》
J:COM (大分市、由布市、津久見市) をキーステーションに「ぶんごおおのケーブルテレビ」「臼杵ケーブルネット」「杵築どーんとテレビ」「国東市ケーブルテレビセンター」「豊後高田市ケーブルネットワークセンター」「このえケーブルテレビ」「たけたケーブルテレビ」「中津市ケーブルネットワーク」「ケーブルテレビ佐伯」以上10局ネット。
※放送時間は視聴するケーブルテレビ局にご確認ください。



未来を、測る

Vol 40

- 1 特集/TOP INTERVIEW
土地家屋調査士 佐藤祐紀事務所
株式会社 河野測量設計
株式会社 阿輪迦
- 4 キラリ、新風力 ふわり、爽風力
- 5 けんしん同友会企業紹介
- 7 けんしんTOPICS

家族や地域の話をすると笑顔がこぼれる、佐藤祐紀さん



大分南部ブロック同友会

[土地家屋調査士]

土地家屋調査士 佐藤祐紀事務所
佐藤 祐紀氏

DATA

所 由布市挾間町三船279
☎ 097-560-2174
営業 8:30~17:30
休 土・日曜、祝日 あり

あらためて測量を実施。結果をもとに紛争を解決に導くという。どちらかの肩を持つことはいっさいできないので、常に事実を準備。「結果が不服で書類にサインをしていただけない場合もあります。そういうときは何度でも、ご納得いただけるまで説明します」という話に真摯で丁寧な仕事ぶりがうかがえる。

また、ワーク・ライフ・バランスを重視し、仕事と同じように「日々の生活も楽しみたい」と語る佐藤さん。事務



右/土地家屋調査士は、法務省が定める国家資格。自宅の向かいに看板を掲げる
左/仕事の相棒である、測量の機械
下左/人工衛星からの信号を用いた衛星測位システム(GNSS)も活用



測量の様子。大切なのは「何よりも正確さ」と語る

所を自宅に隣接して構えているため早く出社し、夕方は子どものお迎えを担うなど子育てにも積極的。釣りやバイクなどの趣味も充実させているという。さらに大事にしているのが、地域のコミュニティ。「生まれ育った土地で暮らし続けているからこそ、近所に支え合える仲間がいる。そんな暮らしが好きです」。先日は、近所のパパ友たちで集まり、市では予算を賄いきれない公園の遊具のペンキ塗りを買って出たとか。地域で暮らしを守るとい昔ながらのコミュニティの良さを継承できるのも、仕事と生活のバランスが取れているおかげだ。

悩みがあるとすれば、土地家屋調査士という仕事は、安定した仕事でありながらあまり知られておらず、人材も少ないこと。ドローンなどの導入で測量技術も発展してきた昨今、また起業や副業が目玉されている今、「多くの人にぜひ注目してほしい」と願っている。

何よりも心がけているのは正確さだ。そのうえで、「本当に困っている人の手助けができたときにやりがいを感じます」と語る。たとえば、土地の境界線をめぐるトラブルに接し、仲介をするケース。その場合、過去の地図や地積測量図などをさかのぼって調査し、

名瀑「原尻の滝」にほど近い、緒方川のほとり。昭和58年に創業した河野測量設計は、平成6年の夏からこの場所で営業を続けている。当初は測量業務が大半であったが、平成16年に建設コンサルタントとして登録。現在は測量・調査・設計・維持管理までを手掛けている。

県や自治体から受託する公共事業がメイン。一般測量、国土調査における地籍測量、地質調査、そして道路、河川、砂防、橋梁の設計まで幅広く行っている。近年は耐久性を高めるための補修も多く、橋梁の点検や補修設計の依頼も増えているという。「私たちが設計したものが形に残り、地域住民の生活の基盤を支えるやりがいのある仕事です」と、使命感を強くにじませる佐藤副社長である。

近年の課題は、災害に強いインフラの整備。台風はもとより、梅雨時期の豪雨災害が多発する中、土砂崩れなどで道路が遮断されれば、いち早く現場



入社から20年。次は技術士(総合技術監理部門)を目指している佐藤壮志副社長



緒方川の清流に架かる石橋を渡ると、左手にある河野測量設計



右/道路詳細設計の事例。設計したものが形に残り、地域の人々の生活を支える
左/橋梁定期点検を行う様子

新3Kの職場を目指し 地域住民の生活基盤を支える

に駆けつけ復旧に尽力する。そのとき大切なのは、地元の企業が関わることだという。「災害時にはより早く、より良いものをつくるのが求められます。最新の機器やどんなに優れた技術があっても、地形や過去の災害の履歴などを把握していることが設計に役立ちます」と、機械に頼り過ぎないアナログな知識の重要性を語る。昨年7月の豪雨で久大地区が被災したときには、実際に、応援に駆けつけたがやはり地形の知識に乏しく苦戦したという。

より良い仕事をするため、そして多くのインフラ整備に関わっていくためにも力を入れているのが社員の資格取得の支援だ。「専門学校入校支援制度」を設けており、入社して数年後の社員

を1年間専門学校に送り出し、測量士の資格取得を促している。その間は有給で、学費も支援。今年1人、3年目の社員が入学予定だという。自身も数多くの有資格者であり、資格の重要性を身をもって感じているという佐藤副社長。ちなみに、令和元年に難関の技術士(建設部門)の資格を取得した際は、趣味のイカ釣りも封印して勉強に励んだという。試験には、コミュニケーション力を見極める論文や面接もあるため、「経験を生かして後進を育てたい」と意気込みを語る。若手の意欲を喚起する手法も模索中だ。

国の方針で建設業界への報酬も上向きな今、目指しているのは「新3K(給料が良い、休暇が取れる、希望が持てる)」の職場づくりだ。「役職や立場に関係なく意思を伝えることができ、自分らしく働ける会社でありたい」と、まっすぐ、強く、未来を見つめる。

大野同友会

[測量・建設コンサルタント]

株式会社 河野測量設計
佐藤 壮志氏

DATA

所 豊後大野市緒方町知田152-10
☎ 0974-42-2881
営業 8:00~17:00
休 土・日曜、祝日 あり
http://kawano-sc.co.jp



急傾斜地崩壊対策設計の事例

「忘己利他」の心で 国東の魅力向上に努める

天台宗の古刹「文殊仙寺」は、仁聞菩薩が開いた六郷満山霊場の一つである。山岳宗教の名残を伝える山深きの寺には、宿坊体験を望む人も多く、かねてから境内に民宿を併設。都会での会社勤務を経て寺に戻った秋吉文暢住職が、10年あまり前から座禅や写経、精進料理を取り入れたところ、これが評判になった。ただ、客層が20代後半から40代前半の女性中心だったため、「安心して快適に宿泊できる環境が必要」ということで、農林水産省の農泊推進事業に新たな宿坊の計画を応募した。これが採択され、2020年の春、宿坊「妙徳庵」が誕生した。

妙徳庵は、境内の参道沿いに佇んでいる。和室が2つと、ベッドを置いた和洋室が1つ。宿坊とはいえ旅館のような快適な空間で、中でも一番の贅沢は静寂。窓の外には長い年月、神聖な祈りの場であった修験の世界が広がる。宿泊者はチェックイン後に写経や座禅を体験し、夕食には精進料理をいただく。その後は部屋でゆっくりと

人を巻き込む力がある秋吉文暢氏。次々に新たな試みに挑戦している



国東同友会
[旅館業]
株式会社 阿輪迦
秋吉 文暢氏
DATA
〒 国東市国東町大恩寺2432
☎ 0978-74-0820
🕒 9:00~17:00
📍 不定 📺 あり
<http://www.rokugo-asoca.com>

心を落ち着け、翌朝は朝のお勤めに参加。護摩焚の後、僧侶の説明のもと、朝食をいただきながら食事作法を学びチェックアウトとなる。「宿坊体験を組み合わせた企業の研修や、リフレッシュも目的としたワーケーションの拠点にも利用していただけたら」と構想する秋吉住職。単なる旅館機能だけではなく、将来的には、企業の福利厚生の一環として利用価値を高めていきたいと語る。

新たな宿坊の完成は、地域にも意義

をもたらした。「寺社が点在する昔ながらの山間部に、新しい施設ができる」と人の動きが生まれます。地域活性化の一助になれば」と、いつも心にあるのは地域への思いだ。寺院の住職でありながら、株式会社阿輪迦を創業したのもその一端。2018年には、六郷満山開山1300年のプロモーションにも尽力した。「檀家離れの課題もあり、十分な観光資源もなく、寺が抱える課題は多いです。個々の努力では限界があります。だからこそ地域と一体化した取り組みが必要なのです」。大切にしているのは「忘己利他」の心。「会社で言えば、自分のまわりを儲けさせてあげられる内容かどうか。お寺であれば施しとして何ができるか。地域貢献ができ、自分のもとにも恩恵が還ってくるような、循環型の事業を展開するのが理想です」。

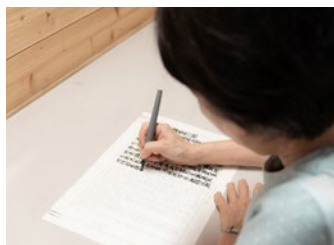
今年はまだ新たな施設として、ジビエの食肉加工場も開設予定。周囲を巻き込みながら、地域一丸となって、国東半島の魅力を育て発信していく。



2020年春に完成した宿坊「妙徳庵」の外観。文殊仙寺の境内に静かに佇む



3室のうち2室は和室1室は和洋室。快適に過ごせる環境



右/到着後、写経や坐禅を体験する。中/宿泊時の食事は精進料理。作法も体験する



G.T WORKS
代表 寺崎 源さん



国道210号に面したG.T WORKS。寺崎さんは、業界誌で特集される有名なチューナーである

DATA
[自動車整備・販売業]
G.T WORKS
〒 大分市横瀬500
☎ 097-541-5228
🕒 10:00~19:00
📍 休火曜※不定休あり 📺 あり
<http://www.gtworks.net>

レースでの経験と技術を糧により高性能なGT車を追求

依頼を受けた数々の車の中に、愛車のホンダS2000が輝くG.T WORKS。代表の寺崎源さんは、高性能なGTカーのチューニングにかけて日本トップクラスの腕を誇るスペシャリストである。チューニングとは、エンジンを改良するなどして車両の性能をあげること。レーシングチームからの依頼に応えるほか、依頼は一般車両のオーナーからも数多く舞い込む。

子ども時代から機械遊びが得意で、「得意なことが仕事になった」と振り返る寺崎さん。整備会社で就職した頃はスポーツカーの全盛期で、メカニクの技術はもとよりドライバーとしての才能も買われると、「全日本プロドリフト選手権」でも活躍していた。レースで培った経験と技術をフィードバックし、現在は中古車販売も行っているという経緯だ。メンテナンス、オーバーホール、

ホイールやパーツの交換などを幅広く手掛け、持ち主の個性が映えるようなカスタムに情熱を注いでいる。

近年は、一般社団法人「輝」を設立し、まったくの異業種である福祉事業にも参入。きっかけは、身近な人物が勤める障害者の就労施設の現状を知ったことだった。「自分にも何かできることがあるのではないかと、就労継続支援B型事業所「元気の源」と、グループホーム「輝」を運営。「障がいを持つ人々が一生を過ごせる場所をつくりたい」と、コロナ禍で仕事の獲得が難しい中、飛び込み営業で受注を確保するなど尽力している。初めて飛び込む世界でたくさんの壁にぶつかりながらも、「始めたからにはやり遂げたい」と意気込む寺崎さん。自動車と社会福祉、両方の世界に新鮮な風を運び続ける。また今後は「多くの子どものモータースポーツに興味をもってほしい」と夢を語る。

キラリ新風力 ふわり爽風力

New Wind & Fresh Power

地域の人々の人生に寄り添い 思いを残す写真を撮りたい

佐々木写真館に足を踏み入れると、壁に飾られた笑顔の数々に迎えられると温かな気持ちになる。長年連れ添った夫婦の絆、七五三を迎えた女の子の凛とした誇らしさ、米寿を迎えた女性の18人の大家族が囲む愛と幸せ。佐々木克明社長が撮った写真の中には、目に見えないとても大切なものまではっきりと写っている。

人々の人生の節目を永遠に記録するのが写真館の役割だ。お宮参り・百日祝いに始まり節句、七五三、入学・卒園、成人式に結婚式、長寿のお祝い、そして遺影まで人の一生に関わり続ける仕事である。戦後から3代続く佐々木写真館では、創業から今も変わらず、地域の人々の人生に寄り添い続けている。「創業者である祖父は地域

のことに積極的に参加する人でした。写真館を開いたのも、おそらく地元を思う気持ちからだったと思います」という佐々木社長。初代が残した昔のまちな写真は当時の三重町の町誌にも使われていた。

自身は大学を卒業し、県外の写真館で住み込みの修業をした後、両親が継ぐ家業に入った。地元の学校の卒業アルバムなども手がけており、「まちを歩いている時に、子どもたちが私に気づいてくれるのが嬉しいですね」と、地域に根ざし写真を撮る喜びを語る。社長となった現在は大分県写真文化協会の事務局長も務め、写真館という文化の継承にも力を注いでいる。スタジオ撮影を主軸としつつ、近年はより思いの宿る写真を目指して、景色を背景にしたロケーション撮影や、自宅をはじめとする思い出の場所への出張撮影もおすすめているという。これからも写真の数だけ、思いを残していく。



有限会社 佐々木写真館
代表取締役 佐々木 克明さん



国道326号沿いにある佐々木写真館。温かな雰囲気と大空間のスタジオや衣裳を完備

DATA
[写真館]
有限会社 佐々木写真館
〒 豊後大野市三重町赤瀬1186-70
☎ 0974-22-0046
🕒 9:00~19:00、土・日曜・祝日10:00~18:00、7~8月10:00~17:00※17:00以降は要予約
📍 休水曜 📺 あり
<http://www.sasaki-photostudio.info>

住宅資材販売

株式会社 JUKI

水まわりからインテリアまで 暮らしの相談をトータルで解決



本社に併設したショールームでは、オリジナルのオーダーキッチンブランド「RISOR-リソール」などを展示販売

キッチンやバスルームの住宅設備機器専門商社として創業し、昨年、50周年を迎えた。半世紀の節目に「大分住器」から「JUKI」へ社名変更。また、従来の商材に家具を加え、住宅資材総合商社へと進化した。「本業から離れないこと」という創業者の教えを貫き、これからも住空間のプロデュースにこだわる。家具の販売に関しては、社長自ら海外に赴き、市場を開拓。「自分が気に入った物を取り入れ、暮らしを楽しんでほしい」という思いを「Small Luxury」というコンセプトに込めた。新旧の取引先に加えECサイトでも顧客との接点を築き、さらにインテリア雑貨を扱う実店舗もオープン。2021年1月、大分市古国府に「Living Plaza Select」が誕生したばかりだ。水まわりのことはもちろん、暮らしのことなら何でもご相談を。

〒大分市津守1195
☎ 097-569-5133
📍 店舗によって異なる。
ホームページで要確認
📄 あり
http://ojuki.co.jp

プロパンガス販売業

有限会社 林産業

新たなシステムを導入しながら 地域の課題解決に注力



警察犬訓練士としての一面も。
写真は2歳のシェパード・オオリス号

昭和47年、25歳で創業した。現在は妻の和さんと娘の香代子さんの3人で経営。プロパンガス販売業のほか、コインランドリー経営にも力を注ぐ。「現代はインターネットの時代。その分野は娘に任せています」と事業継承も安泰のよう。ネットが進化しようと仕事の仕方は、都会と同じようにはいかない。「オートメーション化が進めば進むほど、高齢者には対応できないことも多い。営業時間はあてないようなものだ」と笑い飛ばす。もう1つの顔は野津町商工会の会長として9年目を走る。過疎が止まらないこの地域だが、行政や金融機関と協力しながら盛り上げていく。また、犬の話になると思わず目を細める意外な一面も。32年ほど前から囃子警察犬を育成している。時代の波を乗り越えながら、地域に根ざした企業として在り続ける。

〒白杵市野津町野津市689
☎ 0974-32-3127
📍 8:00~17:00
📄 なし
📄 あり

食品卸売業

有限会社 陽光食品

「チキン南蛮たれ」の販路拡大に向け オリジナル弁当をプロデュース



飲食店などにも卸している看板商品の「チキン南蛮たれ」

昭和56年に創業し、2021年の10月に40周年の節目を迎える。仕出しや弁当に添える漬物や佃煮をメインに、業務用食材の卸売を展開。いちから仕入れ先や取引先を開拓する中、宮崎県でチキン南蛮のタレを製造している企業と巡り合い、縁あってその権利を購入することになった。それが今も愛される看板商品であり、とり天唐揚げのタレなどと共に製造・販売を続けている。これらをもっと多くの人に届けたいと、今年は新たな販路拡大を目指し、「チキン南蛮たれ」を使った商品を開発中。初めてプロデュースする自社オリジナル弁当「チキン南蛮重」は、ご飯の上にバター醤油味のキャベツを敷き詰め、その上に甘めに味付けしたチキン南蛮を重ねている。現在は「こだわり食品大分屋」で販売しているほか、事前の予約注文を自社でも受け付けている。

〒大分市中戸次6061-1
☎ 097-597-2690
📍 8:00~17:30
📄 日曜
📄 あり

販売業 自動車整備

有限会社 安部モーターズ

長年のお付き合いを大切に 地域のカーライフを支える



安部勝社長ご夫妻(右端)と腕の良い整備士の皆さん

新車・中古車の販売から修理、整備、保険まで一貫して行っている。会社の源流は昭和30年代頃、モータリゼーションの波に乗って先代が始めたバイク屋にあり、以来ずっと地域密着のサービスに徹してきた。2代目の安部勝社長は、大手自動車メーカーでの営業職を経て父の事業を継承。顧客は個人客がメインで、長年のお得意さまがほとんどだ。「長い付き合いだからこそのサービスがある」と語り、フットワークの良さもその一つ。整備士が4人いるため、故障の相談があればすぐに駆けつけると言う。また、高齢のドライバーが多いことから安全性にも気を使う。ドライブレコーダーの設置から免許返納による車の処分まで、細やかに対応する。車のお医者さんのように、これからも地域住民のカーライフを支えていく。

〒国東市安岐町下原2474-1
☎ 0978-67-0303
📍 8:30~17:30
📄 日曜・祝日
📄 あり

卸売業 農業・農産物

豊後大野絆株式会社

奥豊後の産直野菜を 鮮度そのままに消費者のもとへ



事務所、倉庫、居酒屋「JUJU」が並ぶ「絆」の拠点

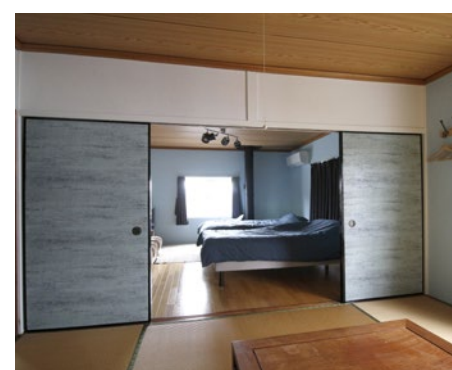
農産物の仲介販売をメイン業務とし、日々の食卓を支えている。道の駅おおのに隣接する土地に事務所と倉庫を構え、豊後大野・竹田エリアの生産者約200軒と契約。毎朝、生産者から持ち込まれた野菜や花きを倉庫で袋詰めし、県内のスーパーへ出荷している。生産者と直接取引する産直野菜だけを扱うのがウリ。出荷した野菜はスーパーの直売コーナーに陳列されている。安全・安心を求める消費者を裏切らないよう、品質を保つことは大前提。夏場は野菜が傷まないよう倉庫で徹底した温度管理をするほか、出荷時にも保冷剤を添えて納品するという丁寧な仕事ぶり。「丹精込めて育てた野菜を大切に扱ってくれる」と、生産者からの信頼も厚い。コミュニケーションの場にと、現在は倉庫の向かいで小さな居酒屋も経営。予約制で営業している。

〒豊後大野市大野町田中2323-4
☎ 0974-34-2188
📍 10:00~18:00
📄 なし
📄 あり

建設業・旅館業

株式会社 今富建築

地域への思いを原動力に 新しい試みに挑戦



国東町鶴川のゲストハウス「K-labo」の様子。
最大5名まで宿泊可能

住宅や店舗などの建設、改修工事などを手がけている。依頼を受けるのは基本的に、国東市中心部に構える拠点から車で30分圏内の場所。そう決めているのは丁寧な仕事にこだわるためであり、地域に根ざした営業スタイルが信条だ。六郷満山文化が色濃く残る土地柄、寺や神社の補修など国東ならではの依頼も多い。かねてから空き家の活用方法も模索しており、2018年にゲストハウス「K-labo」を開業。官公庁や飲食街が集まる鶴川地区の空き家をリノベーションした。1棟を貸し切り、1人1泊(素泊まり)4000円。利便性と気軽さを兼ね備えており、観光、ビジネスのニーズに添えている。また昨年、建築家とタッグを組み、国東らしさを追求した住宅をプロデュースしたところ、早くも好評。地域への思いを原動力に、挑戦はこれからも続く。

〒国東市国東町北江800-3
☎ 0978-72-3640
📍 10:00~19:00
📄 日曜・祝日
📄 あり
https://imatomi.net